



ご卒業おめでとうございます



卒業式練習の様子



在校生も卒業生を見習って背筋ピン

「八鹿小学校の根っこ」を学年目標に掲げ、八鹿っ子のリーダーとして活躍してくれた6年生36名が、3月21日に本校151回目の卒業生として門出の日を迎えました。



優しさと責任感をもって全校生を引っ張ってくれた6年生でした。自分に与えられた仕事を、こつこつとやり遂げることができました。困っている友だちに自然に寄り添い、励ますことができました。相手を尊重する心もち、仲間を受け入れ、穏やかに接することができました。登下校や縦割りそうじでは、リーダーとして下級生に優しく声をかけ、導くことができました。より良い八鹿小学校を目指して、全校生を巻き込んだ数々の企画を提供してくれました。目には見えないところを、みんなで協力してコツコツと準備し、まさに「八鹿小学校の根っこ」として頑張りを続けた最高学年でした。

在校生（4・5年生）が出席しての卒業式となりました。卒業生から在校生へのバトンがしっかりと受け渡されたことはとても嬉しいことです。

八鹿小学校の卒業生としての誇りをもち、力強く進むことを心から願っています。ご卒業、おめでとうございます。

■ 卒業ボランティア 3月13日

卒業の前に、6年生がお世話になった小学校をきれいにしようと、1階から3階までの手洗い場前の床をきれいに磨いてくれました。ふだんの縦割り掃除の時間だけではしきれない場所を選んで、心を込めてタワシやブラシ、雑巾を使って磨き上げ、掃除後は床が明るくなりました。きれいになった床で、気持ちよく手を洗ったり水をくんだりさせていただきます。本当にありがとうございました。



■ 新館トイレの洋式化工事が終了しました 3月19日

仮設トイレの使用等、子どもたちに不便をかけていたトイレ洋式化工事ですが、このたび北校舎1階から3階までの児童用トイレの洋式化工事が終了しました。19日から児童が使えるようになり、6年生も卒業までにきれいになったトイレを使うことができました。新しいトイレは、乾式の床なので、掃除用のシートを使つての掃除に変更になります。みんなで、きれいに大切に使いたいと思います。工事に携わっていただいた方々に感謝いたします。



男子トイレです
床も明るくなりました



女子トイレです
トイレの数が増えました

■ 最後のお話広場（低学年） 3月12日



3月12日に、令和6年度最終のお話広場をしていただきました。最終回は1・2年生でした。教室に行きますと、毎回子どもたちは身を乗り出すようにして本の世界に浸りきって聞いており、その様子を見ていると、幸せな気持ちになりました。この1年間、読書ボランティアの皆様には、朝活の10分間の読み聞かせ以外にもお話レストランや図書室の整理、図書室掲示物の作成など大変お世話になりました。1年間で実に様々な本を選んで読んでいただき、子どもたちはそのたびに心の栄養を摂らせていただきました。学校では、月に2回の「そうあんくんの日」に、読書をする取組を行ってきました。保護者アンケートの結果をみますと家庭での読書習慣の定着までには至っていないことがわかりました。家庭との連携、そしてボランティアの皆様のお知恵もお借りしながら、本好きの子どもを育てていきたいとの思いでおります。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。



八鹿小学校の令和6年度が終わります

今年度の教育活動が終わります。本校では、今年度も教育スローガン「よろこびが生まれる学校づくり」を掲げ、様々な場面で子どもたちの生き生きとした姿を見ることができました。一人一人、テンポや歩幅の違いはありますが、どの子もまっすぐに伸びてきてくれました。これも各ご家庭の関わりと励ましがあればこそです。保護者の皆様、地域の皆様には、今年度、学校運営への多大なるご支援とご協力をいただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。